会議議事録

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | 令和５年度「職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進」事業（２）教職員の資質能力向上の推進　①効果的な教育成果の公開方法等に関する支援体制づくりの推進 |
| 代表校 | 一般社団法人全国専門学校教育研究会 |

|  |  |
| --- | --- |
| 会議名 | 第1回全国職業教育協議会 |
| 開催日時 | 令和5年8月3日(木)15:00～17:00 |
| 場所 | リファレンス駅東ビル貸会議室　ハイブリッド |
| 出席者 | 委　　員：林　宏治、岡村　慎一、泉田　優、五十部　昌克（OL）、　　　　　木村　隆浩(OL)、成底　敏(OL)、鈴木　弘明(OL)　計７名請負業者：飯塚　正成　　　　　　　　　　　　　　　　計１名オブザーバー：斉藤　昭雄　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　合計8名 |
| 議題等 | 1. 組織等概要説明

全専研の中での位置付けについて説明（林）2.協議会の目的・役割（林）・共通基盤整備事業と教職員研修開発事業を受託した。・この協議会のメンバーは、記載のメンバー通り。・理事会への報告や調整事項については林委員が担当する。・共通事業は、事業推進委員会が担当する。・教員研修は、教職員研修実施委員会及び３つの研修プログラム開発を行う。・事業推進委員会は、私学法の改正により様々な必要書類等が多くなってきた。中でも中期計画が付加されたことが大きな変化。このことから、自己点検評価評価表の改定、中期計画の作成手順書、学校関係者評価手順書、内部質保証人材育成講座の開発及びそれの講師担当者の育成をする。以下、検討・本年度は、自己点検評価表の再検討を行う。私学法の改正から中期計画等が重要と考える。このため本年度はアンケートとヒアリングを実施する。アンケートの対象は職実課程1100校。この結果をもとにヒアリング校を決定する。その後年末にかけて自己点検評価の改定を行う。また学校評価委員会運用見直しのための調査等の実施を予定している。（五十部）・教員研修プログラムは、連絡調整会議プラス４つの委員会を設置している。専門学校教員概論、授業改善サポーター養成、産学連携推進員育成、教員研修実施委員会の４つ。教員概論は、専門学校教員のキャリアモデルが明確でないことによる様々なトラブルがある。これを改善するためにキャリアアイデンティティやキャリアオーナーシップを身につけるためのプログラムを開発する。本年度は教員キャリアモデルの調査等を通じて現状のキャリア形成明確にする。サンプル教員を開発する。授業改善サポーターは、教員が授業進行について困っているときにそこをサポートできる人材を育成する。本年度は要件に関する調査やリフレクションを通じて明確な人材産学連携推進員育成については、各学校において産業界と学校との連携を円滑に進めていくための人材育成プログラムを作成する。本年度はこの人材の育成指針を明確にすることとサンプルプログラムを開発する。そのほかFD/SDの育成と情報公開を絡めた研修を福岡・東京で実施する。そのほか職業教育のマネジメントや自己点検評価の強化を図るためのセミナーを実施する。（成底）この４つの委員会の報告は成底委員が行うのか？（林）そのように考えている。（成底）ガントチャートと委員会委員名簿を資料として提出してほしい。（林）全専研理事会報告・提案は、現在会長・副会長レベルに報告しているが現状では理事会に報告していない。高岡理事が体調不良であるために理事会への報告をどのようにするのかを明確にする必要がある。（岡村）事業の終了報告は行っているのか？受託報告・中間報告はどのようにするのか？（林）通例だと成果報告会を開催しているが、コロナ禍の中youtubeによる報告となっている。委員会ようのHPを作成しているのでこれを報告としたい。（岡村）理事会の議案に改めて入れさせていただく。（斉藤）5〜１０分程度の時間を取っていただきたい。（林）林先生が説明し、岡村が説明する。時間がなければペーパーで報告する。（林）3.管理方法成底委員・五十部医院にて報告して各事業の内容を報告してほしい。予算管理については、飯塚氏と五十部委員・成底委員にて実施してほしい。（林）業務の執行状況を全専研事務局に報告してほしい。（斉藤）やむ負えない予算のコントルールは委員長決済で決めるようにしたい。（岡村）中間報告はあるのか？（岡村）決済は委員長で良い。（全会）中間報告はないと思う。（飯塚）教員研修会の企画を担当する泉田です。４種類の研修を実施するので協力をお願いしたい。（泉田）まだよく理解してない点もあるので今後勉強していきます。（木村）私もまだまだ不慣れなので勉強させてください。（鈴木）4.その他・次回委員会は10月27日（金）時間・場所は追って連絡。 |
| 配布資料 |  |

以上